

親鸞聖人を知る・本願寺を知る

# 第19回 本願寺史料研究所公開講座

日時：2026(令和8)年1月12日(月・祝)

開始 12 時 30 分～ 開場 12 時

会場：西本願寺聞法会館 3階 多目的ホール

京都市下京区堀川通花屋町上る（西本願寺北側）



聴講無料 定員 180 名

要予約（先着順）

※定員になり次第締め切り。但し、定員に満たない場合は当日申し込みを受付



同胞援護シール  
(本願寺史料研究所所蔵)

## 【第1部】

12 時 35 分 (約 60 分)

### 「本願寺と社会事業」

長上 深雪

(龍谷大学名誉教授)



『浄土真宗福祉白書』第7号

## 【第2部】

15 時 30 分 (約 60 分)

### 「明和の法論

— 学林所化衆と播磨智暹の諍論 —

安部 弘得

(本願寺史料研究所研究助手)

京西六条本願寺御大絵図  
(龍谷大学図書館所蔵)

問い合わせ

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下る

浄土真宗本願寺派宗務所内

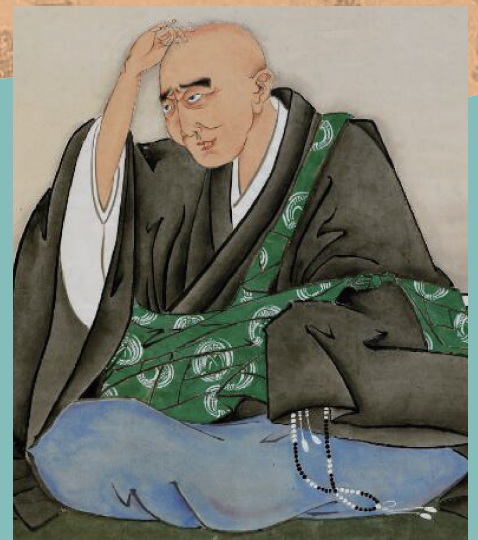
研究業務部門 本願寺史料研究所公開講座係

TEL : 075-371-5181(代) FAX : 075-351-1372

E-mail : shiryoken19@hongwanji.or.jp

主催 本願寺史料研究所

申し込みフォーム▶



日蓮法霖像  
(龍谷大学図書館所蔵)

親鸞聖人を知る・本願寺を知る

# 第19回本願寺史料研究所公開講座

日時：2026(令和8)年1月12日(月・祝)

会場：西本願寺聞法会館 多目的ホール

聴講無料 定員 180 名

定員になり次第締め切り。

但し、定員に満たない場合は当日申し込みを受付

挨拶 赤松 徹真(本願寺史料研究所所長) 12:30～

第1部 長上 深雪(龍谷大学名誉教授)

「本願寺と社会事業」 12:35～

仏教者が社会問題に取り組んできた歴史は古いです。とくに、公的救済の不十分な時代にあっては、本願寺や浄土真宗に縁のある団体・個人が、貧困をはじめとする社会問題の改善にむけて社会事業に取り組んできました。浄土真宗本願寺派社会福祉推進協議会は、本願寺が社会事業に積極的に取り組んだ代表的な組織の一つです。現代において、それらの活動は「仏教社会福祉」として総称されています。本講では、本願寺と社会事業の関わりを歴史的に考察することを通して、現代社会における仏教社会福祉の課題を明らかにします。

第2部 安部 弘得(本願寺史料研究所研究助手)

「明和の法論——学林所化衆と播磨智暹の諍論——」 15:30～

「明和の法論」は、「承応の鬨騒(げきしょう)」「三業惑乱」と並んで、江戸期の西本願寺における三大法論の1つに数えられます。この法論の主な登場人物は、第4代能化(のうけ)法霖、第5代能化義教、学林所化(しよけ)衆、そして播磨(兵庫県)の智暹(ちせん)です。本講では、これらの人物がどのように関係し合って法論が展開していったのかを紹介します。

## 問い合わせ・申し込み先

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下る 浄土真宗本願寺派宗務所内  
研究業務部門 本願寺史料研究所公開講座係  
Tel075-371-5181(代表)

申し込み FAX 075-351-1372

本願寺史料研究所公開講座係行

フリガナ		
お名前 (代表の方)		
参加人数	第1部	名様
	第2部	名様
ご連絡先	電話番号もしくはメールアドレス ※定員超過の場合等のご連絡先	